

FIA International Rally

2019 年 日本スーパーラリーシリーズ 第1戦

International Rally of TSUMAGOI Supplementary Regulations

特別規則書

2019.1.31-2.3 <http://www.rally-tsumagoi.com>



目 次

1	公示	2
2	概要及び組織	2-3
3	プログラム	4
4	参加申込	5-7
5	保険	7-8
6	広告及びラリープレート	8-9
7	タイヤ	9
8	燃料	9
9	レッキ	9-10
10	参加確認	10
11	公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材	10-11
12	ラリーの進行	11-13
13	オフィシャルの識別	13-14
14	賞典	14
15	再車検及び抗議	14
16	本規則の解釈	14
付則1	アイテナリー	15-16
付則2	レックススケジュール	17
付則3	CRO(コンペティターリレーションオフィサー)	17
付則4.1	HQ・サービスパークレイアウト	18
付則4.2	HQ内レイアウト	19
付則5	スタートシグナルシーケンス及び手順	20
付則6	ゼッケン及び広告	21
付則7	スーパースペシャルステージ細則	22
付則8	フレキシサービス	22
付則9	スタッドタイヤ細則	23

1 公 示

1.1 一般

本競技会は、FIA国際競技規則及び、その付則、2019FIA 地域ラリー規定及び、FIA規則に準じた日本自動車連盟（JAF）の 国内競技規則、及び本競技会特別規則書に従い開催される。

この特別規則書の内容等の変更並びに追加は、オーガナイザーまたは審査委員会により日付及びナンバーの入った公式通知にて行うものとする。

この特別規則書の原本は英語版であり、内容に疑義が生じた場合は英語版を優先することとする。

2019年FIA 地域ラリー規定はFIAのウェブサイトから入手することができる。

URL <http://www.fia.com/sport/regulations>

1.2 路面

ターマック（舗装）路面に積雪や凍結状態

1.3 全SSの距離及び総走行距離

SS距離 : 83.69km

総走行距離: 427.77km

2 概要及び組織

2.1 競技会の格式 及び 名称等

格 式 : FIA INTERNATIONAL RALLY

名 称 : RALLY of TSUMAGOI

日 程 : 2019年1月31日（木）～2月3日（日）

開 催 場 所 : 群馬県嬬恋村

2.2 タイトル

FIA 日本スーパーラリーシリーズ第1戦

JAF 2019年JAF全日本ラリー選手権第1戦 / 2019年JAF東日本ラリー選手権第2戦

2.3 FIA（世界自動車連盟）及びJAF（日本自動車連盟）の公認番号

FIA VISA NO : 2019-0001

発行日2019年 1月 7日

JAF 公認 NO : 2019-0001

発行日2019年 1月 7日

2.4 主催（オーガナイザー）

オーガナイザー名称 : AG.メンバーズスポーツクラブ北海道（JAF公認クラブ01001 略称:AG.MSC・北海道）
所在地 : 北海道札幌市白石区南郷通19丁目南4-9 邦明ビル
TEL : 011-864-2003 FAX : 011-864-1182
E-mail : info@homei-gr.com <http://www.rally-hokkaido.com>

オーガナイザー名称 : 上州オートクラブ（JAF加盟クラブ10003 略称:JAC）
所在地 : 群馬県太田市上小林町128-2
TEL : 0276-25-0114 FAX : 0276-25-6996
E-mail : info@kit-service.jp <http://www.n-mosco.com/jac/index.html>

オーガナイザー名称 : 浅間モータースポーツクラブ（JAF加盟クラブ10008 略称:ASAMA）
代表者 : 西窪 良行
所在地 : 群馬県吾妻郡嬬恋村大字今井96-5
TEL : 0279-97-4382 FAX : 0279-97-4382

2.5 大会組織委員会

大会組織委員長 槇田 龍史 (AG.メンバーズスポーツクラブ北海道)
大会副組織委員長 高桑 春雄 (NPO法人 MOSCO代表理事)
大会組織委員 小関 高幸 (上州オートクラブ会長) 西窪 良行 (浅間モータースポーツクラブ会長)
鈴木 博 (NPO法人 M.O.S.C.O.) 山口 昌也 (NPO法人 M.O.S.C.O.)

2.6 審査委員会

審査委員長 Mr.Peter MACNEALL
審査委員 小口 貴久 (全日本ラリー選手権兼任)
審査委員 千葉 丈司 (東日本ラリー選手権兼任)

2.7 競技役員

競技長 槇田 龍史 (AG.MSC北海道)
副競技長 安東 貞敏 (MOSCO) 池田 徹矢 (MCSC)
コース委員長 鈴木 博 (JAC)
副コース委員長 小林 昭夫 (JAC)
計時委員長 黒崎 直樹 (PRESTIGE)
副計時委員長 山口 昌也 (JAC)
技術委員長 並木 衛 (NUTS)
副技術委員長 織原 敏明 (RSCC)
救急委員長 高橋 宏史 (JAC)
副救急委員長 米澤 章 (AG.MSC北海道)
事務局長 堀口 幹城 (CORSА)
副事務局長 川田 輝 (JMA) 石城 健司 (WEB)
メディアオフィサー 河野 功 (CMSC札幌)
リグループ・サービスパーク担当 杉村 卓哉 (GRN)
スペクテイターセーフティ担当 西窪 良行 (ASAMA)
医師団長 跡見 等 (外科医)
大会医師 後藤 英隆 (CMSC福島) 紙谷 孝則
看護士 丸山 恵利 (IF) 大竹 幸子
コンペティターリレーションオフィサー(CRO)
丸山 尚人 (MSCC)

2.8 競技会本部(HQ)

所在地 : 群馬県吾妻郡嬬恋村大前細原2277
ホテルグリーンプラザ軽井沢 プリンセスコート館 2F エーデルワイス内
電話番号 : 0279-86-4111 (ホテル代表電話番号)
: 0279-82- (ラリーHQ)
開設日時 : 2019年1月31日(木)15:00
閉設日時 : 2019年2月 3日(日)19:00

2.9 参加申込(大会事務局)および問い合わせ先

住所 : 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
名称 : NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局
Tel : 0277-20-4633 / 080-1987-0199
Fax : 0278-66-1000
E-Mail : entry@rally-tsumagoi.com
URL : <http://www.rally-tsumagoi.com>

3 プログラム

年	月 日	時間	アイテム	ロケーション
2018年	12月 7日(金)	9:00~	特別規則書発行	
	12月 7日(金)	9:00~	海外エントリー受付開始	
	12月 7日(金)	9:00~	国内エントリー受付開始	
		9:00~	メディア登録申請開始	
	12月21日(金)	21:00	ラリーガイド2発行	
	12月21日(金)	21:00	海外エントリー締切り	
2019年	1月11日(金)	21:00	国内エントリー締切り	
	1月18日(金)	19:00	エントリーリスト発表	
		19:00	メディア登録申請締切り	
	1月27日(日)	19:00	ロードブック・ルートマップ発行	
	1月31日(木)	9:00	オフィシャルテストラン	婦恋内占有林道にて
		15:00	ラリー本部(HQ)開設	ホテルグリーンプラザ軽井沢
		15:00	公式掲示板設置	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ 入口
		15:00~20:00	参加確認1 (国際格式参加者) レッキ・サービス受付 ロードブック他資料等配布	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ
		15:00	サービスパークオープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢サービスパーク
		20:00	ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢
	2月 1日(金)	6:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
		6:00~ 7:00	参加確認2 (国際格式参加者) レッキ・サービス受付 ロードブック他資料等配布	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ
		6:30~15:00	レッキ開始~終了	
		9:00~12:00	公式車両検査(国際格式)	美才治運輸(株)鎌原倉庫 車検エリア
		13:00~14:00	アイスノートクレーブリーフィング	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ
		15:30~	第1回審査委員会(予定)	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ
		16:00~16:30	メディアブリーフィング	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ
		17:00	LEG1 スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板
		17:30~18:00	開会式/ドライバーズブリーフィング	婦恋会館3Fホール
		18:30~	LEG1 スタート	婦恋会館駐車場
		23:00頃~	LEG1 フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ
		24:30	ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢
	2月 2日(土)	9:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
		9:00	LEG2 スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板
		10:30~	LEG2 スタート	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ
		19:31頃~	LEG2 フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ
		21:00	LEG3 スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板
		21:00	ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢
	2月 3日(日)	7:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
		7:30~	LEG3 スタート	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ
		14:18頃~	LEG3 フィニッシュ	婦恋会館駐車場
		14:45頃~	フィニッシュポディウム	婦恋会館駐車場
		15:00~	再車検	美才治運輸(株)鎌原倉庫 車検エリア(予定)
		15:30予定	暫定結果発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板
		16:30~17:00	表彰式	婦恋会館3Fホール
		19:00	ラリー本部(HQ) クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢

4 参加申込

4.1 参加申込受付期間

海外よりの参加受付開始	2018年12月 7日(金)	9:00
国内よりの参加受付開始	2018年12月 7日(金)	9:00
海外よりの参加受付締切	2018年12月21日(金)	21:00まで
国内よりの参加受付締切	2019年 1月11日(金)	21:00まで

4.2 参加申込(大会事務局)

4.2.1 大会事務局

住 所 : 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
名 称 : NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局
Tel : 0277-20-4633 / 080-1987-0199
Fax : 0278-66-1000
E-Mail : entry@rally-tsumagoi.com
URL : <http://www.rally-tsumagoi.com>

4.2.2 参加申込方法

参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に下記大会事務局に FAX 又は E-mail にて申し込むこと。(郵送での申し込みは受け付けない)

誓約書は署名した原本を1月31日(木)、2月1日(金)の参加確認時に提出すること。

参加申込提出書類

- ・ エントリーフォーム1式
- ・ プロモーション情報
- ・ 宿泊申込書
- ・ エントリーブックレット/オーダーフォーム一式(チームコースカー・テストラン申込含む)
- ・ 車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・ 車検証(日本国内登録車両)
- ・ 車両登録国のASNが発行するカルネの証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書の控え
- ・ 画像データー(ドライバー、コドライバー、参加車両)

4.3 参加台数およびクラス

4.3.1 参加台数

参加台数の上限は、90台とする。(国内格式競技を含む)

オーガナイザーは国際モータースポーツ競技規則第74条に従って、エントリーを拒否する場合がある。

オーガナイザーはエントリーを受け取ってから8日以内に不受理となったエントリーを通知する。

また、参加台数がオーバーした場合、オーガナイザーは選考の上、エントリーを拒否する権限を有する。

海外で発給されたライセンス保持者は、その国のASNから許可書を受け取るか、参加申込書にASNの確認印を得なければならない。

4.3.2 クラス

日本スーパーラリーシリーズ

4WDクラス : 2019年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

2WDクラス : 2019年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

4.4 エントリーパッケージ

4.4.1 エントリー費

1台 260,000円 (付則7に従いオーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)

1台 350,000円 (付則7に従いオーガナイザーが指定する任意広告を受け入れない参加者)

上記費用には、レッキ参加費用、レッキ用レンタカー費用、ラリー参加費用、クルー2名分のホテルグリーンプラザ軽井沢の2月1日(金)2日(土)の2泊分の宿泊費用(食事は下記参照)が含まれる。

エントリー費に含まれるクルー2名分の食事は下記の通り。

- ・2月1日 夕食 含まれない
- ・2月2日 朝食 スタート前にホテルレストランにて朝食
- ・2月2日 夕食 バイキング形式による夕食
- ・2月3日 朝食 スタート前にホテルレストランにて朝食

4.4.2 チームコースカー/アイスノートクルー申込

日本スーパーラリーシリーズの参加者はコースカー/アイスノートクルーを走行させることが可能。

アイスノートクルー費用は1台 30,000円 希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

※コースカー/アイスノートクルーは下記要件での走行となる。

- ・スノータイヤを装着した4WD車両であること。
- ・2名以上の乗車(車両の乗車定員まで可)
- ・牽引フックを備え、牽引ロープがすぐに取り出せ状態であること(SS進入前に確認する場合がある)。
- ・雪掻き用ショベルを2本以上搭載すること(SS進入前に確認する場合がある)。
- ・各LEG1回目のSS走行の前のみコースカーはSS走行可能。2回目以降の走行前にはコースに入れない。
- ・各SSスタートの60分前がコース進入のカットオフタイムとなる。
- ・ペースノートのエキステンジポイントはコミュニケーションで知らせる。
- ・コースカーIDはアイスノートクルーブリーフィング(2月1日(金)13:00-14:00 於:ラリーHQ)で配布する。

4.4.3 オフィシャルテストランの申込み

日本スーパーラリーシリーズの参加者は1月31日(木)09:00~13:00に嬭恋村内の林道で実施するオフィシャルテストランに参加できる。参加費用は1台 30,000円 希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

4.4.4 サービス申込

サービスカーの登録はオーガナイザー所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

● 1台目のサービスカー登録費用 30,000円(5名までのサービス員登録費を含む)

● 2台目のサービスカー登録費用 20,000円(2名のサービス員追加登録費用を含む。)

※サービス員のみ追加登録する場合は1名 5,000円 を追加登録費用としてお支払うこと。

※本料金には宿泊費や食事代は含まれていない。

サービス登録された車両以外はサービスパーク内に入場できない。

1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合、参加申請時に申告すること。

日本スーパーラリーシリーズ参加者のサービス員が1月31日(木)～3日(日)にHQホテル(ホテルグリーンプラザ軽井沢)に宿泊する場合宿泊費用は下記の通りとする。(オーガナイザーを通じて宿泊申込みを行った場合)

1月31日(木)	1泊2食付	1名	11,500円
1月31日(木)	1泊朝食	1名	9,500円
2月 1日(金)	1泊2食付	1名	11,500円
2月 1日(金)	1泊朝食	1名	9,500円
2月 2日(土)	1泊2食付	1名	13,500円
2月 2日(土)	1泊朝食	1名	11,500円
2月 3日(日)	1泊2食付	1名	11,500円
2月 3日(日)	1泊朝食	1名	9,500円

※必ず事前予約が必要です。参加申込時に指定の書面にて申込むこと。

4.5 支払い方法

参加費用、追加宿泊費用、他の支払いは申込と同時に下記銀行口座へ振り込むこと。

振込先

グンマギンコウ
【銀行名】 群馬銀行
ヌマタシテン
【店名】 沼田支店(210)
【預金種目】 普通預金
【口座番号】 1482223
【口座名義】
トクテイヒ エイリカツドウホウジン モ ス コ
 特定非営利活動法人 M. O. S. C. O.
【略称】 トクヒ) モスコ

Wire Transfer Instructions

Payment Currency : Japan, Yen (JPY)
Bank Name : Gunma Bank Numata-branch
City, Province or Territory : Numata-ctiy
 Gunma
Country : Japan
Bank Account Number : 210-1482223
Account Name : Tokuteihieirikatsudouhouzin
 M.O.S.C.O.
Swift Number : GUMAJPJT

※ 支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手は不可。

4.6 エントリー料金の返金

エントリー料金は次の場合全額返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合
- 2) ラリーが開催されなかった場合

オーガナイザーは不可効力(各自のASNIにより正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者にエントリー料金の50%を返金する。

5 保険

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入することとする。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担される。(ドル表示は1米ドル=120円の場合)

5.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

- 1) 死亡: 最大100,000,000円(約833,000米ドル)
- 2) 入院: 7,500円(約62米ドル)/1日
(事故日より最大180日を限度とする)
- 3) 通院: 5,000円(約41米ドル)/1日
(事故日より180日以内の通院について、最大90日を限度とする)

5.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

- 1) 対人: 最大無制限
- 2) 対物: 最大5,000,000円(約41,000米ドル)
(スペシャルステージを含む)
- 3) 搭乗者: 最大5,000,000円(約41,000米ドル)
※入院は事故日より180日を限度とする。
※通院は事故日より180日以内、最大90日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険はLEG1Sec1のスタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイヤ、失格までを有効とする。たとえオーガナイザーの発行するプレートをつけていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはならない。

5.3 日本国内登録車両の競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければならない。

保険金額は対人2000万円以上、対物200万円以上、搭乗者1000万円以上とする。

搭乗者についてはJMRC共済制度(見舞金)も可とする。

※競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付する。

競技用自動車保険を申込む場合エントリーブックレットの申込欄に必要事項を記入のこと。

5.4 クルー以外のチーム関係者損害保険

- 1) 死亡: 最大10,000,000円(約83,000米ドル)
- 2) 入院: 5,000円(約41米ドル)/1日
保険掛金 1名/1口のみ 550円(約4.6米ドル) (1週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より180日以内で、入通院合計で180日を限度とする。

6 広告及びラリープレート

6.1 ウインド

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許される。広告サイズは、フロントウインドウは上部より高さ10cm、リヤウインドウは上端部より高さ8cmを超えないものとする。

6.2 任意広告

オーガナイザーの任意広告を受け入れる参加者は付則6に従って広告スペースを確保しなければならない。
また、これに従わない場合は本規則4.4.1に従ったエントリー費を支払うこと。

6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

6.4 ラリープレート及びゼッケン

オーガナイザーは各クルーに対し、2019FIA地域ラリー規定18条に従いラリープレートとゼッケンパネル一式を支給する。これらは付則6に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければならない。これに違反した場合は罰金54,000円を課す。

7 タイヤ

7.1 使用タイヤ

日本の公道走行で走行可能なスノータイヤ。および本規則書 付則9に適合するスタッドタイヤ。

7.2 使用本数

本競技会で使用できるタイヤ本数は20本までとする。

(パルクフェルメタイヤ=SS走行を含まない走行に使用するタイヤは使用本数に含まない)

7.3 タイヤチェーン

2輪駆動車に限りコースの積雪状況によりタイヤチェーンの使用を競技長が指示した場合のみ使用を認める。

8 燃料

日本国内で販売されているガソリンの鉛の量は1リッター中0g(検査方法JIS K2255)である。

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所にて給油すること。

9 レッキ

9.1 レッキは2月1日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

9.2 レッキ受付は1月31日(木)15:00~20:00、2月1日(金)6:00~7:00 ラリーHQにて行われる。

各クルーはレッキカード及び車両識別カードを受け取ること。

9.3 レッキスケジュールの詳細については本規則書付則2に従うこと。

9.4 クルーの厳守事項

9.4.1 参加者はオーガナイザーが用意する四輪駆動のレンタカーでレッキを行う事とする。

レンタカーの引き取り方法等は後日発行のコミュニケーションで示される。

9.4.2 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。

9.4.3 各クルーは、各スペシャルステージを2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1か所で2回の走行とする。

9.5 交通規制

9.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならない。さらに特別規則書や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合がある。

9.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。これに違反した場合は2019FIA地域ラリー規定 20.2条により大会審査委員会によって罰則を課す。

9.6 レッキ用タイヤ

レッキで使用できるタイヤは、レンタカーに装着されているスノータイヤに限る。

尚、レッキ中パンク等でタイヤ交換を行う場合は、レンタカーに搭載されているスペアタイヤか、元々装着されているタイヤと同等品を使用すること。

10 参加確認

10.1 必要(提出)書類

- 1)ドライバー、コ・ドライバーの本競技に有効なライセンス及び運転免許証
※海外ドライバーおよびコ・ドライバーは日本で運転するため有効な運転免許証が必要
- 2)本競技に有効なエントラントライセンス
- 3)メディカルサティフィケート
- 4)ASN発行の競技参加者証(海外ライセンス保持者)
- 5)車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証
- 6)署名された誓約書の原本
- 7)海外よりのエントリー車は当該車両登録国のASNが発行するカルネの証明書もしくは関税定率法による一時輸入の場合は通関書類、前記以外の輸入方法(ATAカルネ等)による輸入車は参加できない

10.2 参加確認日程

場所：ラリーHQ事務局 (ホテルグリーンプラザ軽井沢 プリンセスコート館 2F エーデルワイス)

日時：2019年1月31日(木) 15:00~20:00

2月 1日(金) 6:00~ 7:00

11 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

11.1 公式車検の場所と日時

場所：美才治運輸(株)鎌原倉庫 公式車検エリア (孺恋村鎌原1159-1)

日時：2019年2月1日(金) 9:00~12:00

すべての車両のギヤボックスとデフおよび予備のギヤボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2019年2月1日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時にされる。

11.2 マッドフラップ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができる。

11.3 ウインドウ/ネット

サイドおよびリヤウインドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認める。詳細についてはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.11条に従うこと。

11.4 クルーの安全器材

クルーは国際モータースポーツ競技規則L項第3章に従ってホモロゲーションされたドライバークローズ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHRヘルメット、FHRなどすべて安全な衣類と器材を装着しなければならない。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場に持ち込むこと。

11.5 騒音レベル

FIAカルネで一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。
日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

11.6 国内の特別条件

無線機の使用は認めない。

11.7 キルスイッチ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.14条に合致するサーキットブレーカーを備えていなければならない。

11.8 消火装置

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.7条に従った消火装置の取り付けが義務付けられる。

11.9 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、タイヤチェーン(2輪駆動車のみ)、消火器、雪掻き用ショベル2本。

A3版の "OK" "SOS" カードは、車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

11.10 セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーではセーフティトラッキングシステムを取り付ける場合がある。
その場合は、事前にコミュニケーション等で内容およびレンタル費用等を事前に告知する。

11.11 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要となる。
また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければならない。
公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止する。
尚、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されているので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事がある。

12 ラリーの進行

12.1 ドライバーズブリーフィング

参加者及びクルーは2月1日(金)17:30~のドライバーズブリーフィングに出席しなければならない。

12.2 スタート

12.2.1 スタートリストのスタート時刻に基づいて、2月1日(金)18:30より、嬬恋会館駐車場に設けられたスタートゲートを1分間隔で順次スタートする。

スタートエリアでは選手紹介などスタートセレモニーを行う。

12.2.2 クルー側の原因でスタート地点への到着が目標スタート時刻より遅れた場合、1分につき10秒のタイムペナルティが課せられる。30分を超える遅着はスタートを認めない。1分以上30分以内の遅着の場合、クルーは実際のスタート時刻の記入を受けてスタートする。

12.2.3 各クルーのスタート時刻の発表は公式掲示板にて行なう。

LEG1 スタートリスト公示 2月1日(金) 17:00

LEG2 スタートリスト公示 2月2日(土) 9:00

LEG3 スタートリスト公示 2月2日(土) 21:00

- 12.2.4 全てのクルーは1分間隔でのスタートとする。但しセレモニースタートを含む場合スタートゲートで紹介を受けた後、旗や信号の合図に従い移動を開始すること。

12.3 タイムコントロール

12.3.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計とする。

12.3.2 TC12B TC18B はタイムペナルティを課すことなく目標時刻より前にチェックイン出来る。

12.3.3 LEG1およびLEG2 の最終サービスOUTからパルクフェルメへの競技車両の移動とパルクフェルメへのチェックインはクルーに代わってチームメンバーが行うことができる。但し、チェックインにおいて遅着が発生した場合は、ペナルティが与えられる。

12.4 スペシャルステージ

12.4.1 スペシャルステージ区間の計時は10分の1秒単位で行われる。

12.4.2 スタートは全車1分間隔とする。

12.4.3 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。詳細規則は付則5に示す。

12.4.4 スタック等によりスペシャルステージのコース上に停止し、かつ競技役員が後続車両に危険を及ぼすと判断した場合はコースから排除されることがある。

この場合、その後自力走行不能の場合は原則デイ離脱またはリタイヤとみなされ、自力走行可能な場合は、12.4.6に従う。

12.4.5 スペシャルステージにおいては、他のクルー及びオフィシャルの援助を受けてスタックからの脱出を行った場合は、12.4.6に従う。

12.4.6 SS内でスタックなどにより自力でフィニッシュできなかった場合、オフィシャルによって排除措置され、そのまま競技に復帰できる場合は、そのSSのクラス最遅タイム+3分をステージタイムとして与え競技続行をすることができる。この場合、次TCでの遅着ペナルティは免除される。ただし、SS Stop到着時刻または次のTC到着時刻が、競技進行を妨げると競技長が判断した場合はデイ離脱またはリタイヤとなる。
競技を続行する場合はそのステージのSTOPオフィシャルにより排除処置された車両と判断できる識別を貼り付けられる。

12.4.7 12.4.6項は、ラリーの全SSで各クルー1回のみ認められ、2回目以降は排除後リタイヤとする。

12.5 タイヤチェンジングゾーン

オーガナイザーは道路コンディションに合わせてタイヤチェンジングゾーンを設けることがある。タイヤチェンジングゾーンの設置はロードブックまたは公式通知によって示される。

12.5.1 目的

タイヤチェンジングゾーンはタイヤ交換だけのために設けられるもので、以下のみの作業が許される。これ以外の作業が行われた場合、審査委員会に報告される。

- 1)クルーに加えサービス登録を行ったサービス員2名までが作業を行うことができる。
- 2)タイヤ4本、タイヤ交換のための工具、ジャッキ(1台)をゾーンに持ち込むことができる。

12.5.2 タイヤ数のカウント

タイヤチェンジングゾーン設置後はスペシャルステージに使用されたタイヤのみがタイヤの使用最大数にカウントされる。リエゾン走行用タイヤは使用タイヤ数にカウントされない。

12.5.3 追加タイム

タイヤチェンジングゾーンはリエゾンの一部であり、タイヤ交換のために追加タイムは与えられない。

12.6 再出走(ラリー2)

デイ離脱後の再出走について

- 12.6.1 クルーの希望により、LEG 1、LEG 2の離脱後、車両が出走可能な場合はラリー2として翌日以降のLEGに出走することができる。LEG2 への再出走を希望するクルーは 2月1日(金) 23:00、LEG3への再出走の場合は2日(土) 18:00までに、「ラリー2申請書類」を競技長に提出すること。
- 12.6.2 クルーは、LEG2 および LEG3 の自車スタート時刻30分前までに、ラリー2再車検書を技術委員長に提示し再車検を受けること。再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。
- 12.6.3 再出走したコンペティターは最終結果に含まれず、デイ結果にのみ含まれ、デイポイント対象となる。
- 12.6.4 ラリー2でのスペシャルステージの計時記録は、公式に発表される。

12.7 フィニッシュポディウム

日 時 2018年2月3日(日) 1号車 14:45頃～

場 所 婦恋会館駐車場 フィニッシュポディウム

方 法 各クラス上位入賞チーム(1位～6位、クラスによっては1位～3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行う。他対象外のクルーはパルクフェルメに移動する。

12.8 損害の補償

- 12.9.1クルーは参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者は、FIA、JAF及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。
- 12.9.2 クルーが競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)に対する事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

12.9 表彰式

日 時: 2月3日(日) 16時30分～17時00分

場 所: 婦恋会館 3F ホール

内 容: JSR、全日本ラリー選手権、東日本ラリー選手権、オープンクラス(BICC CUP)の各クラスの表彰を行う。

12.10 JSR ラウンジ

日本スーパーラリーシリーズへの参加者の方は専用パス提示で入場可能。それ以外の方は入場パスを事前申込およびラリーHQ受付にて販売する。JSRラウンジ入場パス 1名 7,000円(2日間有効)

開設時間 2月2日(土) 8:30-17:00 (昼食11:30-14:00)

2月3日(日) 8:30-16:00 (昼食11:00-13:00)

13 オフィシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	オレンジ色のタバードに白文字
スペシャルステージコマンダー	緑色のタバードに黄色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク

チーフスペクテーターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	赤色タバードに白色文字
セーフティマーシャル	赤色タバードに白色文字
メディカル要員	緑色タバードに白十字
選手リレーション役員	黄色タバードに黒文字
技術役委員	黒色タバードに黄色文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

14 賞典

各クラス 1位～3位 盾、副賞

4位～6位 副賞

尚、参加台数の少ないクラスは賞典を制限する。

15 再車検及び抗議

15.1 再車検

クルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に再車検に立ち会わなければならない。

場所：美才治運輸(株) 鎌原倉庫 再車検エリア

日時：2019年2月3日 15:00～16:00

15.2 抗議料金

FIAへの抗議料金は、3000ユーロである。

抗議が車両部位の分解および再組立てを含むものである場合、その申立者が支払う保証金は54,000円である。

抗議及び上告については2019FIA地域ラリー規定第55条を参照する事。

15.3 控訴料金

FIAへの国際控訴料金は、6,000ユーロである。

16 本規則の解釈

本規則あるいは公式通知の解釈に疑義が生じた場合は競技会審査委員会の決定を最終とする。

Rally of Tsumagoi 大会組織委員会



ITINERARY



12 January 2019

Start Leg1 (Section 1) Friday, 1 February 2019(Sunrise 6:49,Sunset 17:10)						
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
	HOTEL GREENPLAZA SERVICE PARK		9.43	9.43	(0:20)	
0	Start - (TSUMAGOI KAIKAN)					18:30
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(19.80)	(95.02)	(114.82)		
	Ceremonial Start				(0:05)	(18:35)
1	Nitazawa	-	10.26	10.26	0:25	18:55
SS1	Nitazawa Baragi 1	3.31	-	-	-	18:58
2	Panorama Reverse	-	20.25	23.56	0:45	19:43
SS2	Panorama R 1	3.85	-	-	-	19:46
3	Omae	-	6.75	10.60	0:20	20:06
SS3	Omae Suzaka 1	5.48	-	-	-	20:09
4	Nitazawa	-	9.78	15.26	0:30	20:39
SS4	Nitazawa Baragi 2	3.31	-	-	-	20:42
5	Panorama Reverse	-	20.25	23.56	0:45	21:27
SS5	Panorama R 2	3.85	-	-	-	21:30
5A	Service IN	-	19.18	23.03	0:45	22:15
	Service A (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)	(19.80)	(95.90)	(115.70)	0:45	
5B	Service - OUT & Over Night Parc Fermé IN (Early check in allowed)			-	-	23:00
Friday totals		19.80	95.90	115.70		
Re-Start Leg2 (Sections 2,3) Saturday, 2 February 2019(Sunrise 6:48,Sunset 17:11)						
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
5C	Parc Ferme Out & Service B In	-	-	-	-	10:30
	Service B (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)	-	-	-	0:15	
5D	Service - OUT	-	-	-	-	10:45
RZ	Refuel - Gas Station (Ozasa IDEMITSU·ENEOS)		(8.55)		(0:33)	(11:18)
1	Distance to next refuel	(14.01)	(56.64)	(70.65)		
6	Panorama L	-	8.31	16.86	0:50	11:35
SS6	Panorama L 1	6.09	-	-	-	11:38
7	Imai	-	3.21	9.30	0:15	11:53
SS7	Ishizu kadokai 1	2.44	-	-	-	11:56
8	Omae	-	17.56	20.00	0:40	12:36
SS8	Omae Suzaka 2	5.48	-	-	-	12:39
8A	Service IN	-	18.98	24.46	0:50	13:29
	Service C (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)	(14.01)	(56.61)	(70.62)	0:30	
8B	Service - OUT & Regroup IN	-	-	-	-	13:59
8C	Regroup OUT				0:15	14:14
RZ	Refuel - Gas Station (Ozasa IDEMITSU·ENEOS)		(8.58)		(0:39)	(14:53)
2	Distance to next refuel	(17.32)	(71.82)	(89.14)		
9	Omae	-	7.51	16.09	0:55	15:09
SS9	Omae Suzaka 3	5.48	-	-	-	15:12
10	Panorama L	-	12.01	17.49	0:35	15:47
SS10	Panorama L 2	6.09	-	-	-	15:50
11	Imai	-	3.21	9.30	0:15	16:05
SS11	Ishizu kadokai 2	2.44	-	-	-	16:08
LFZ	Light Fitting Zone (TSUMAGOI KAIKAN)	-	7.60	-	(0:23)	(16:31)
	Rally Park Winter Ceremony	-	-	-	(1:00)	(17:31)
12	Nitazawa	-	10.37	20.41	1:55	18:03
SS12	Nitazawa Baragi 3	3.31	-	-	-	18:06
12A	Service IN	-	16.89	20.20	0:40	18:46
	Service D (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)	(17.32)	(66.17)	(83.49)	0:45	
12B	Service - OUT & Parc Fermé IN	-	-	-	-	19:31
	For all cars,(Early check in allowed) TC12A will close at -					(20:31)
Saturday totals		31.33	122.78	154.11		

Section 1

Section 2

Section 3



ITINERARY



12 January 2019

Re-Start Leg3 (Sections 4,5)		Sunday, 3 February 2019(Sunrise 6:47,Sunset 17:12)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
12C	Parc Fermé OUT - Service IN	-	-	-	-	7:30
Service E (HOTEL GREENPLAZA KARUIZAWA)		-	-	-	0:15	
12D	Service - OUT	-	-	-	-	7:45
RZ 3	Refuel - Gas Station (Tashiro SHELL)		(14.23)		(0:41)	(8:26)
	Distance to next refuel	(21.76)	(76.77)	(98.53)		
13	Tashiro		1.52	15.75	0:45	8:30
SS13	Aisainooka 1	5.47	-	-	-	8:33
14	Ishizu	-	17.05	22.52	0:45	9:18
SS14	Kadokai Panorama 1	5.33	-	-	-	9:21
15	Omae	-	6.75	12.08	0:20	9:41
SS15	Omae Suzaka 4	5.48	-	-	-	9:44
15A	Service IN	-	18.98	24.46	0:45	10:29
Service F (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)		(16.28)	(58.53)	(74.81)	0:30	
15B	Service - OUT & Regroup IN	-	-	-	-	10:59
15C	Regroup OUT	-	-	-	0:15	11:14
16	Omae	-	15.96	15.96	0:30	11:44
SS16	Omae Suzaka 5	5.48	-	-	-	11:47
RZ 4	Refuel - Gas Station (Tashiro SHELL)		(16.51)		(0:56)	(12:43)
	Distance to finish	(10.80)	(34.40)	(45.20)		
17	Tashiro		1.52	23.51	1:00	12:47
SS17	Aisainooka 2	5.47	-	-	-	12:50
18	Ishizu	-	17.07	22.54	0:45	13:35
SS18	Kadokai Panorama 2	5.33	-	-	-	13:38
18A	TSUMAGOI KAIKAN Assemble Zone In	-	15.68	21.01	0:40	14:18
Ceremonial Finish (TSUMAGOI KAIKAN)		(16.28)	(66.74)	(83.02)	0:15	
18B	Parc Fermé IN (Early check in allowed) TSUMAGOI KAIKAN		0.13	0.13		14:33
Sunday totals		32.56	125.40	157.96		

Section 4

Section 5

Totals of the Rally		SS	Liaison	Total	%
Friday	31 January - 5SS	19.80	95.90	115.70	17
Saturday	1 February - 7SS	31.33	122.78	154.11	20
Sunday	2 February - 6SS	32.56	125.40	157.96	21
Total	- 18SS	83.69	344.08	427.77	20

付則 2
レッキスケジュール

レッキ用ロードブック内にレッキスケジュール及びレッキルートを示す。

付則 3
コンペティターリレーションオフィサー (CRO)

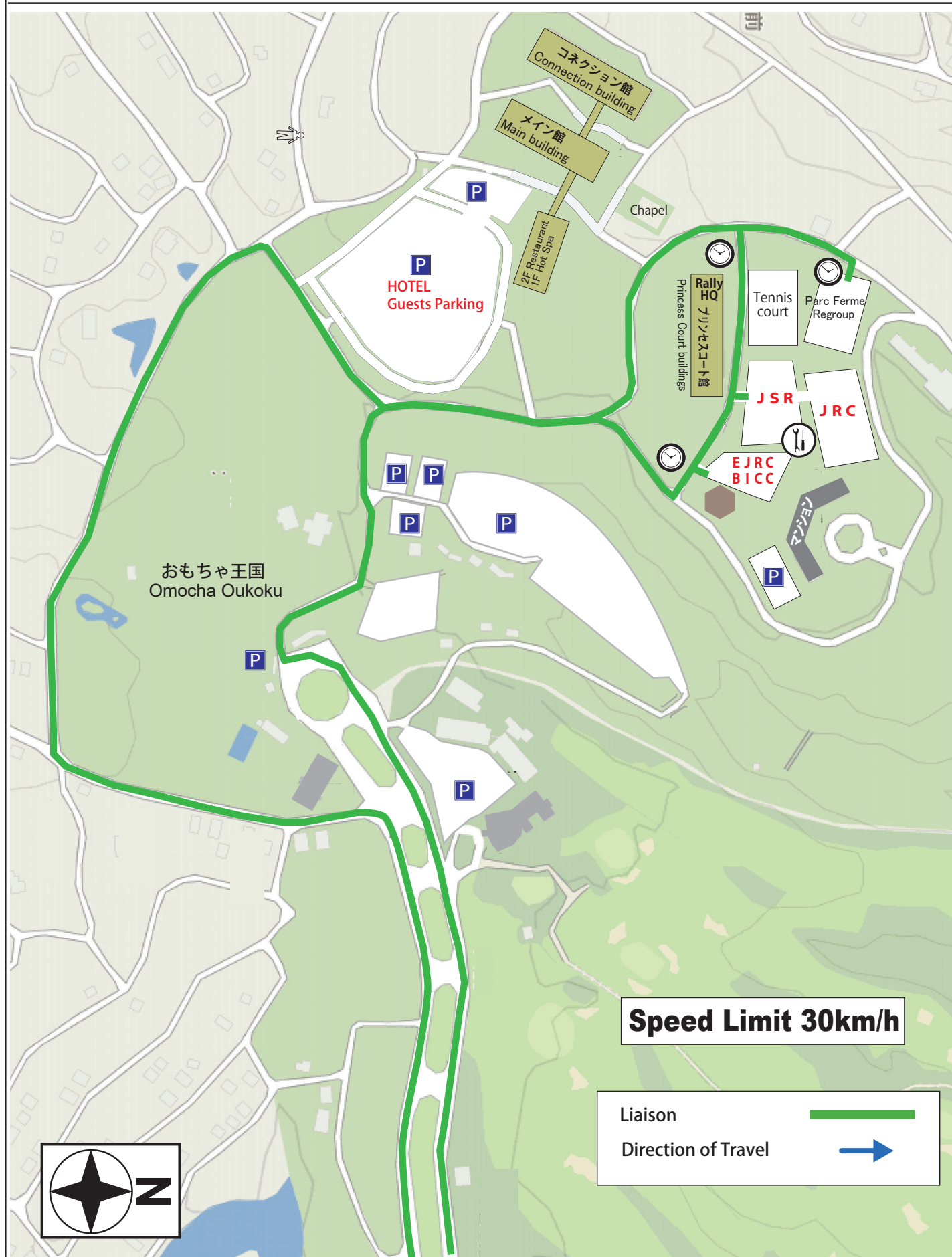


氏名 丸山 尚人
携帯電話 090-7723-6570

CRO 行動スケジュール

2月1日(金)	レッキ受付	5:45～ 7:00
	公式車両検査	9:00～16:00
	参加確認	13:00～15:30
	第1回審査委員会	15:30～
	開会式・ドライバーズブリーフィング	17:00～17:45
	LEG 1 Sec. 1 スタート	18:30～
	ホテルグリーンプラザサービスA IN	22:15
	パルクフェルメ	23:00～
2月2日(土)	LEG 2 Sec. 2 スタートエリア	10:30～
	ホテルグリーンプラザサービスC IN	13:29～
	ホテルグリーンプラザリグループ	13:59～
	ホテルグリーンプラザサービスD IN	18:46～
	パルクフェルメ	19:31～
2月3日(日)	LEG 3 スタートエリア	7:30～
	ホテルグリーンプラザサービスF IN	10:29～
	孀恋会館駐車場 アッセンブルエリア	14:18～
	再車検場	15:00～

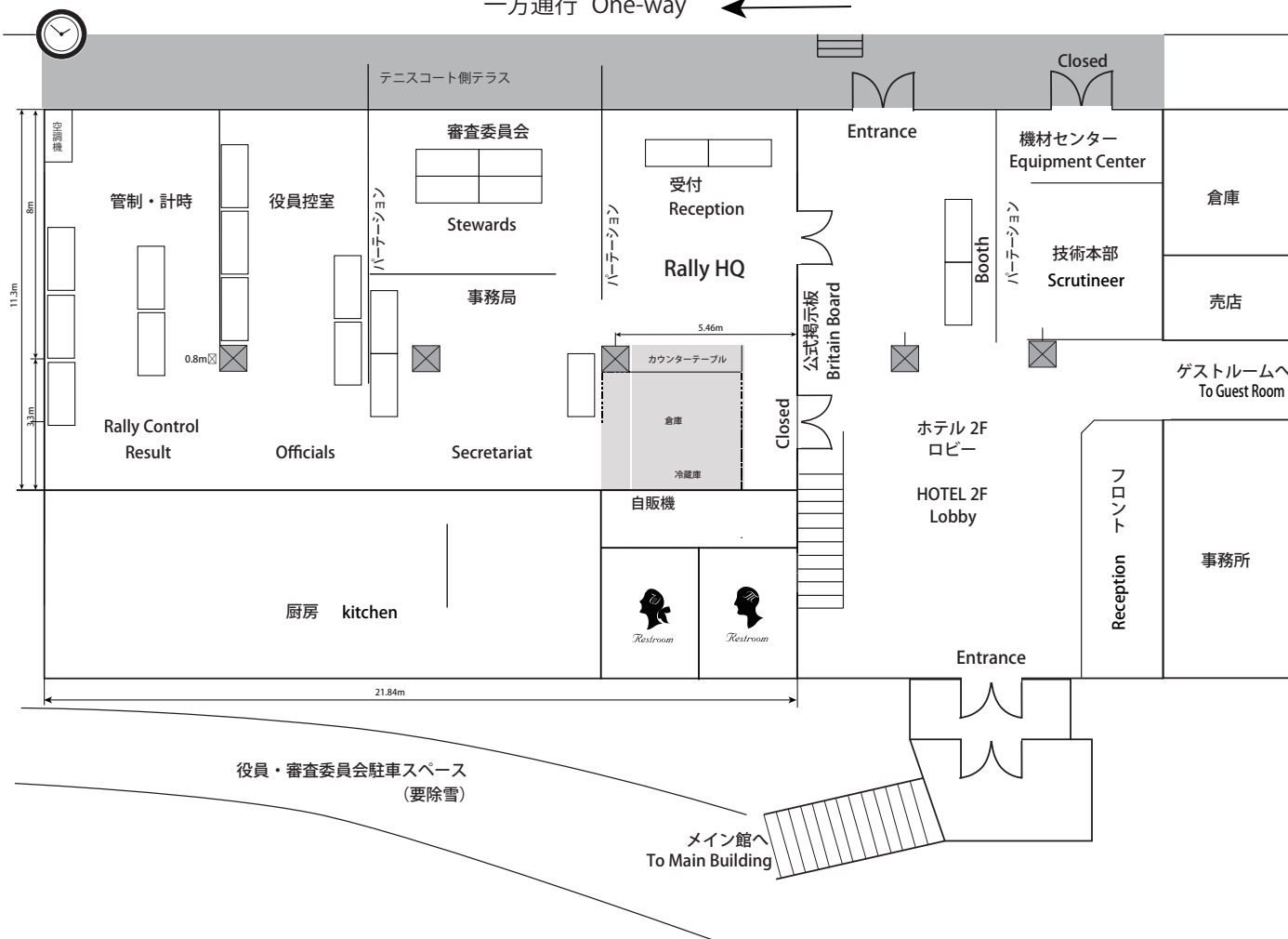
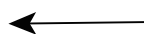
HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA LAYOUT



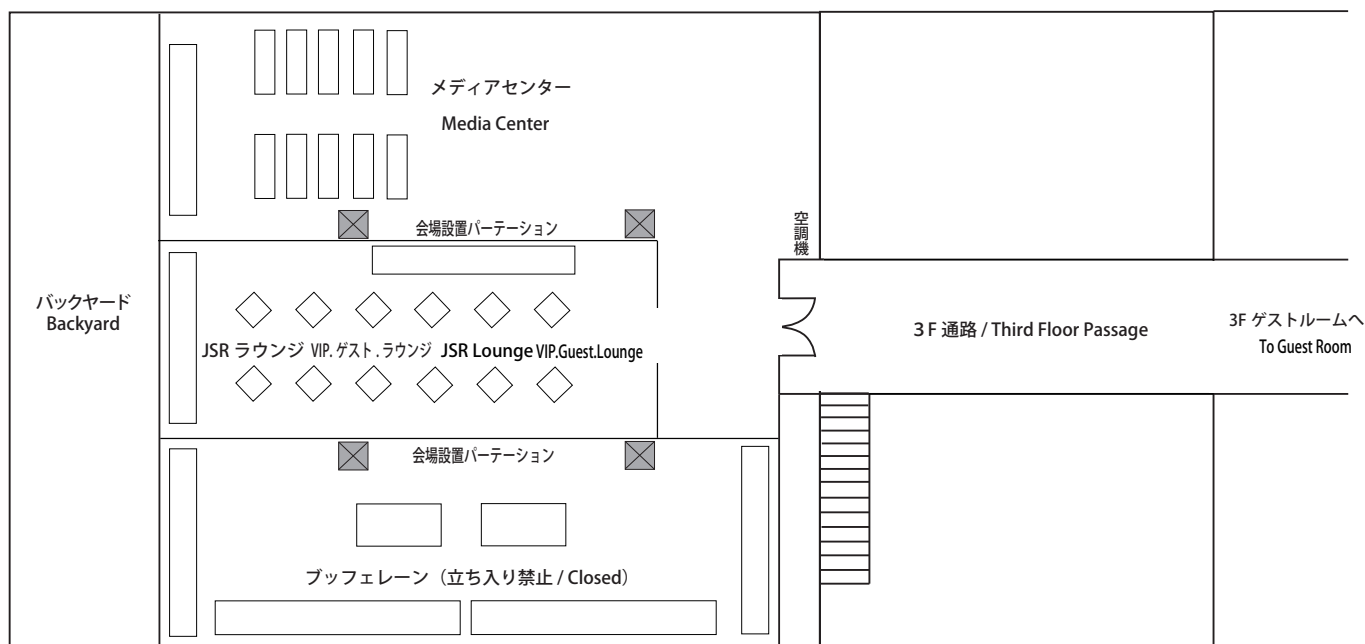


Princess Court building 2F

一方通行 One-way

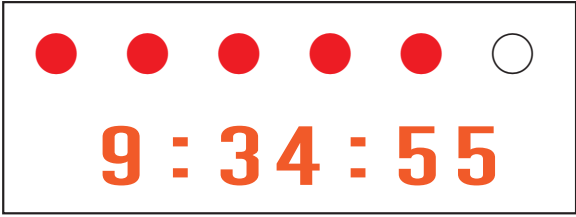

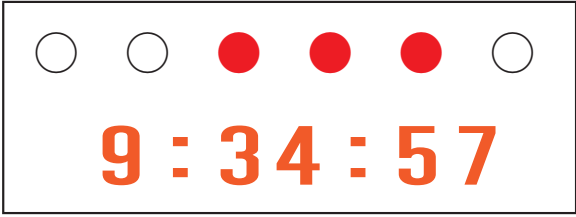
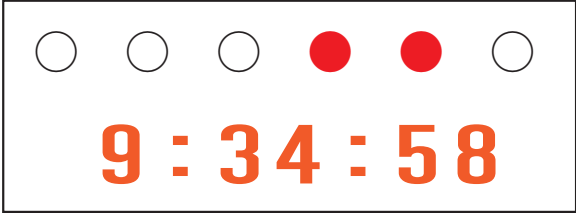
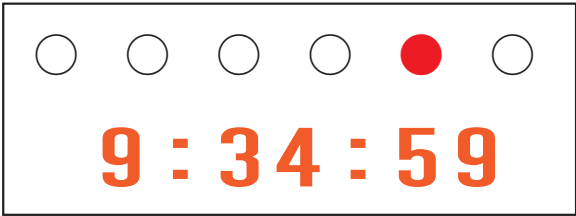
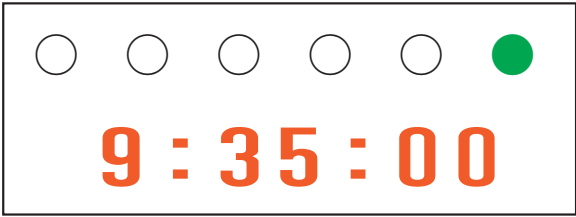


Princess Court building 3F



付則 5

スタートシグナルシーケンス及び手順

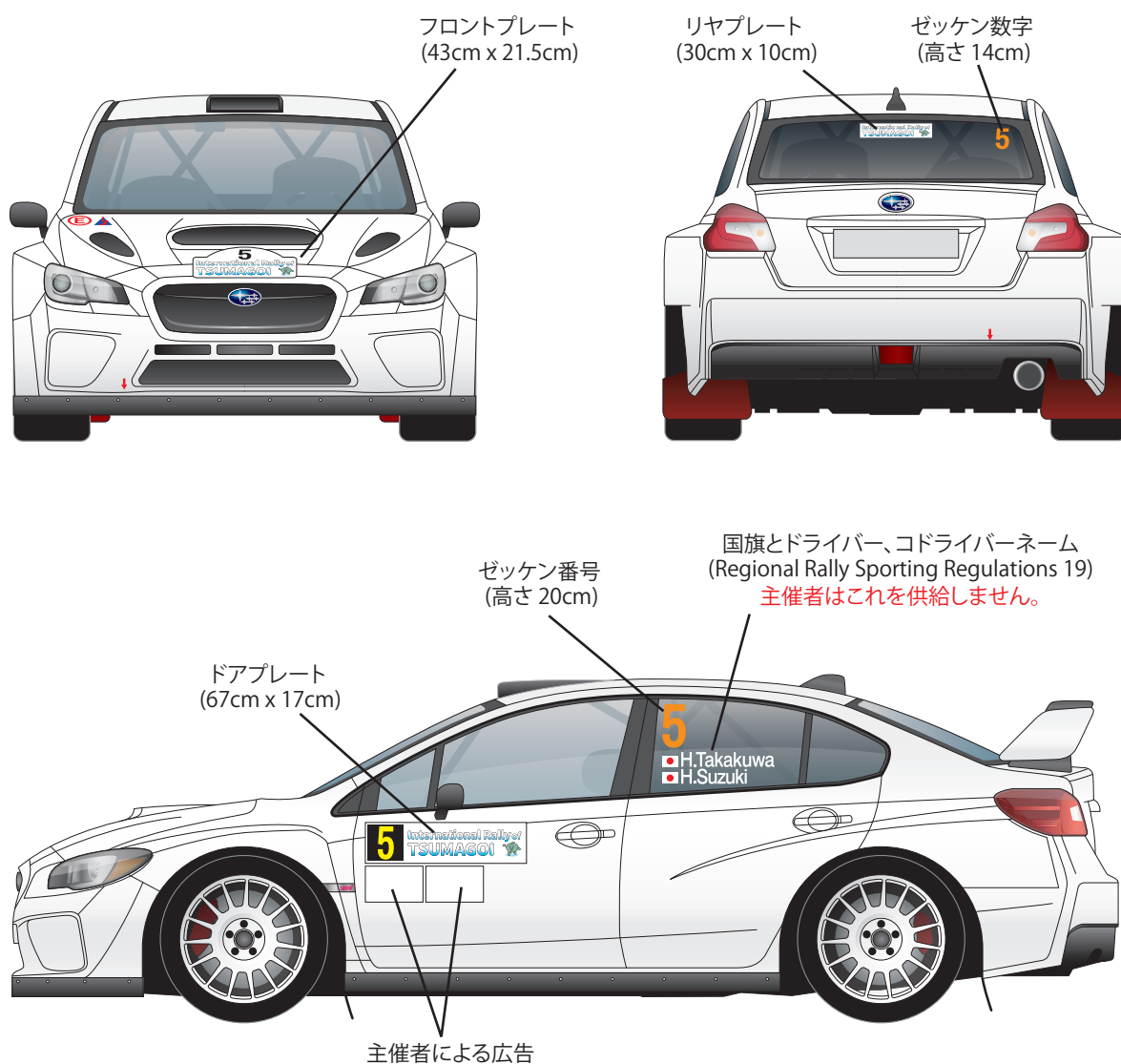
- ①  スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯
- ②  スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯
- ③  スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯
- ④  スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯
- ⑤  スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯
- ⑥  スタート時には全ての赤い信号が消え、
1 個の 緑 の信号が点灯

- フライング検知
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が 点滅 する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で 30 秒－15 秒－10 秒－5 秒－4 秒－3 秒－2 秒－1 秒の順にカウントダウンをする。

付則 6 ゼッケン、広告、ドライバーネーム

6.4 ラリープレート及びゼッケン

ゼッケン、広告、ドライバー及びコドライバーネームは、
2019 FIA Regional Rally Sporting Regulations 18 及び 19 を順守しなければならない。



付則 7

スーパースペシャルステージ

本競技会はスーパースペシャルステージを設けない。

付則 8

フレキシ サービス

本競技会はフレキシ サービスを設けない。

付則 9
スタッドタイヤ細則

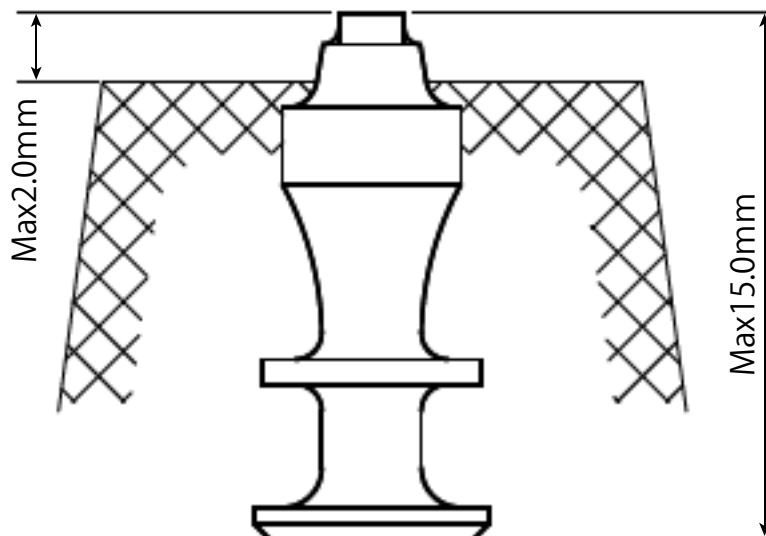
7.1.1 ラリー中に使用を許されるスタッドタイヤ

ラリー中に使用が許されるスノースタッドタイヤは下記のように許可される。

タイヤのスタッド数は円周上のどの部分でも10.0cm当たり12個を超えてはならない。

7.1.2 使用を許されるスタッドの細則

- 1) スタッドは円形状とする。
- 2) スタッドはタイヤ外側からマウントされていること。
- 3) トレッドを貫通するスタッドは認められない。
- 4) スタッドのブロック表面からの最大突出量は2.0mm以内。
- 5) スタッドの全長は最大15.0mm。公差は0.5mmまで認められる。





LH **Autoclub**

ASAMA
Motor Sport Club

M O S C O
MOTOR SPORTS *COORDINATE*